

ユーロスタットからみた欧州航路荷動き動向

掲載誌・掲載年月：日本海事新聞 201508

日本海事センター企画研究部

次長 白井 潔人

1. 欧州 3 カ国(ドイツ、英国、オランダ)の中国からの輸入品目では、石材、家具・寝具類、電気機器及び AV 製品や木材製品などの住宅関連貨物が上位を占めている。
2. 欧州 3 カ国からの中国向け輸出では、古紙とプラスチックくずが圧倒的なシェアを占める。木材製品の輸出も増加している。
3. 欧州 3 カ国からの中国向けリーファー貨物の輸出が大きく増加している。牛肉(ばら肉)、豚肉と牛乳の伸びが大きい。

世界最大級のコンテナ船が続々と投入され、主要船社が日々厳しい競争を展開しているアジア/欧州コンテナ航路は、アジア/米国航路とともにその動向が大いに注目されているが、米国航路は品目別、船社別などきめ細かな荷動き統計が発表されているのに対し、欧州航路では英国のコンテナトレードスタティステクスが、往復航で国別の揚げ積みコンテナ本数を発表しているのみである。そこで、ユーロスタット(欧州連合統計局)が発表している輸出入統計をもとに、2010年から2014年までの5年間の欧州航路の品目別荷動きを概観してみることにした。

欧州航路は対象国が多岐にわたることから、今回はアジア発欧州向け(往航)輸送量の70%強、復航でも50%と圧倒的な存在である中国と、欧州側の揚げ積みで上位3カ国を占めるドイツ、英国、オランダとの間の輸出入を対象としている。また、ユーロスタットは輸送モード(海上、航空、鉄道)別の輸送統計を発表しているが、海上輸送ではコンテナ貨物と非コンテナ貨物を分けていないため、鉄鋼(HSコード72)、鉄鋼製品(同73)、完成車(同87)、銅鉱・鉛鉱・亜鉛鉱(同26)と鉱物性燃料・鉱物油・瀝青物質(同27)の5品目については、当センターでさらに細かくコンテナ貨物と非コンテナ(不定期専用船積)貨物に分類している。

1. 中国からの輸入概況(往航)

(1) ドイツ

中国からの輸入品目では、床石、敷石や縁石に使われる花崗岩などの石材と機械類が過去5年間1位を争っている。2010年と2014年を比較すると、2014年は1位が石材の114.5万トンで42.6%増、2位が機械類の98.9万トンで16.7%増、3位が家具・寝具類の72.5万トンで5.5%減、4位が電気機器・AV機器の64.3万トンで32.3%減、5位

が繊維製品の 63.9 万トンで 5.5%減などとなっている。

ドイツの輸入上位 3 品目の 2014 年の輸入単価を試算すると、1 位の石材はトン当たり US\$ 320、2 位の機械類は US\$ 8,680、3 位の家具・寝具類は US\$ 4,160 となる。中国からの石材の出荷地は圧倒的に厦門（アモイ）であり、20 フィートコンテナに 27 トン積載しているとのことであるが、27 トン積載してもコンテナ 1 本当たりの輸入価格は US\$ 8,640 とほぼ機械類 1 トンに相当するレベルにあり、石材は運賃負担力が極めて低い貨物であるといえる。

(2)英国

中国からの輸入品目では、家具・寝具類がこの 5 年間では常に 1 位を維持している。2010 年と 2014 年を比較すると、2014 年は 1 位が家具・寝具類 76.2 万トンで 7.4%増、2 位が繊維製品の 60.2 万トンで 48.8%増、3 位が機械類の 59.5 万トンで 26.9%増、4 位が電気機器・AV 機器の 53.4 万トンで 25.6%増、5 位が鉄鋼製品の 53.3 万トンで 30.7%増などとなっている。

(3)オランダ

中国からの輸入量は 2011 年から 3 年連続で減少していたが、2014 年は 61.3%増の 687 万トンと急激に増加している。2010 年と 2014 年を比較すると、2014 年は 1 位の機械類が 124.4 万トンで 207.5%増、2 位が木材製品の 83.7 万トンで 620.7%増、3 位が電気機器及び AV 機器の 73.6 万トンで 29.4%増、4 位が炭酸マグネシウムなどの化成品の 35.5 万トンで 47.8%減、5 位が鉄鋼製品の 30.1 万トンで 11.1%増などとなっている。

2014 年に急増した機械類の詳細をみると、過去 5 年間ほとんど輸入実績がなかった繊維機械(織機)が 48.7 万トン輸入されており、木材製品では 2013 年に 1.7 万トンの輸入実績だった合板(積層木材)が 2014 年には 68.8 万トン輸入されている。ジェトロによれば、内需の冷え込みによりオランダの実質 GDP 成長率は 2012 年と 2013 年と 2 年連続でマイナスを計上しており、2014 年第一四半期もマイナス 1.4%となっている。したがって、これらの繊維機械と合板は、欧州大陸のゲートポートであるオランダにいったん輸入され、その後再輸出されたものではないかと推測される。

2.中国への輸出概況（復航）

(1)ドイツ

日本から中国向け輸出でもペットボトルを主体とするプラスチックくずは重要な貨物のひとつとなっているが、ドイツでもプラスチックくずが中国向けの最大の輸出品であり、毎年 100 万トン以上が輸出されている。2014 年の品目別荷動きを 2010 年と比較すると、1 位のプラスチックくずは 3.4%減の 106.2 万トンであった。2 位は木材製品

の 81.7 万トンで 46.7%増、3 位が機械類の 67.4 万トンで 2.2%増、4 位が自動車部品の 58.8 万トンで 74.0%増、5 位が古紙の 49.6 万トンで 2.8%減などとなっている。2 位の木材製品は 2013 年と比較しても 23.4%増加している。米国から中国向けのコンテナによる木材輸出は、国内需要の増加とドル高により 2014 年 8 月から減速し、11 月以降は対前年比で減少に転じていることから、ドイツからの中国向け木材輸出には米国の減少が追い風となっていると考えられる。4 位の自動車部品では、フォルクスワーゲンと高級車メーカー 3 社（BMW、アウディとダイムラー）が中国での現地生産を増やしていることもあり、2012 年以降年間 50 万トン以上の輸出が続いている。非コンテナ貨物として区分している完成車（乗用車）の対中国輸出は、2013 年は 46.9 万トンと前年より 11.3%落ち込み、現地生産の増加が影響したとみられていたが、2014 年は一転 58.0 万トンと 23.7%も増加している。

(2)英国

過去 5 年間中国向け輸出品目の 1 位は古紙で、2012 年以降は毎年 300 万トン以上が輸出されており、輸出品目の 70%強を占めている。2014 年の品目別荷動きを 2010 年と比較すると、1 位の古紙が 20.8%増の 323.0 万トン、2 位のプラスチックくずが 5.8%減の 32.3 万トン、3 位の銅くずが 45.7%減の 13.6 万トン、4 位のアルミニウムくずが 9.7%増の 12.6 万トン、5 位の原皮及び革が 23.8%増の 8.0 万トンとなっている。

米国から中国向けのコンテナ貨物においても、古紙は第 1 位の輸出品目であるが、2013 年半ばからほぼ一貫して前年割れが続いている。中国では木材チップからの一貫製紙工場の稼働により木材チップの輸入が増加しており、輸入古紙の需要が減少しているものと考えられているが、英国から中国向けの 2014 年古紙輸出は対前年比 6.0%の増加となっており、ドイツとオランダからの中国向け古紙が減少するなかで、英国のみが増加していることは注目される。

非コンテナ貨物でも、ジャガー・ランドローバーやベントレーの高級車メーカーの対中国輸出が増加している。2010 年の中国向け乗用車の輸出量は 7.7 万トンだったが、2014 年には 27.0 万トンにまで増加している。さらに、英国は中国に原油を 2013 年に 40.6 万トン、2014 年には 135.1 万トン輸出しており、EU 域外貿易における対中国依存が進んでいるといえる。

(3)オランダ

英国同様古紙が中国向けの最大の輸出品目であり、2014 年は 116.4 万トン輸出しているが、2011 年と 2012 年は 200 万トン前後を輸出していたから、減少幅は極めて大きいといえる。2 位以下の増減を 2010 年と 2014 年で対比してみると、2 位のプラスチックくずが 80.7%増の 27.1 万トン、3 位の木材製品が 2,485.4%増の 17.7 万トン、4 位の銅のくずが 11.6%減の 9.4 万トン、5 位の魚介類(冷凍)が 67.0%増の 8.8 万トンとな

っている。

3.リーファー貨物の荷動き

最後に、リーファー（冷蔵・冷凍）貨物の荷動きを概観したい。

(1)中国からの輸入品目

3カ国の2014年における輸入量をみると、ドイツの輸入量は16.5万トンであった。2011年には20.2万トンあったが、その後は減少傾向にある。品目別では、魚の切り身（フィレ）が11.9万トン、野菜(冷凍)が2.1万トンなどとなっている。英国の輸入量は11.5万トンで、2012年に10.0万トンまで減少したが、2013年、2014年と2年連続で増加している。主要品目はドイツと同様魚の切り身が5.4万トン、野菜(冷凍)が3.3万トンなどとなっている。オランダの輸入量は8.9万トンで、2013年は10.0万トンまで増加したが、2014年は11.3%減となっている。主要品目はオレンジなどの柑橘類が4.9万トン、魚の切り身が1.7万トンなどとなっている。

(2)欧州3カ国からの輸出品目

3カ国からの対中国輸出は、各国ともに2012年から大幅に増加している。ドイツからの輸出量は、2011年は9.9万トンであったが、2012年には2倍以上の23.4万トンに増加、2014年には35.2万トンまで拡大している。2014年の品目別荷動きを2012年と比較すると、1位の牛肉（ばら肉）は35.3%増の13.1万トン、2位の牛乳は158.0%増の12.8万トンであった。3位は豚肉で5.8%増の8.2万トンとなっている。

英国からの輸出も、2012年の2.9万トンが2014年には6.4万トンに増加している。2014年と2012年を比較すると、1位の豚肉が146.5%増の2.8万トン、2位の牛肉(ばら肉)が233.4%増の1.4万トン、3位の魚介類（冷凍）が24.1%増の1.2万トンなどとなっている。

オランダからの輸出も、2012年の9.3万トンが2014年には16.4万トンに拡大している。2014年と2012年を比較すると、1位の魚介類（冷凍）が69.1%増の8.7万トン、2位の牛肉（ばら肉）が157.0%増の4.2万トンであった。3位がチューリップなどの球根類であるが、2014年は0.2%増の2.1万トンとほぼ横ばいで推移している。

以上

1 ドイツ:中国からのコンテナ貨物輸入実績(単位:万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	石材(床石、敷石等)	80.3	94.0	87.4	92.8	114.5
2	機械類	84.7	101.4	93.9	90.6	98.9
3	家具・寝具類	71.9	71.7	68.6	63.4	72.5
4	電気機器及びAV機器	95.0	98.2	85.4	70.6	64.3
5	繊維製品	67.6	71.7	59.2	60.4	63.9
	その他	479.8	511.2	471.0	457.2	488.7
	合 計	879.4	948.1	865.5	835.0	902.8
	増 減	17.3%	7.8%	-8.7%	-3.5%	8.1%

2 英国:中国からのコンテナ貨物輸入実績(単位:万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	家具・寝具類	71.0	67.3	69.6	66.8	76.2
2	繊維製品	40.5	41.5	42.1	49.9	60.2
3	機械類	46.9	49.3	51.6	55.1	59.5
4	電気機器及びAV機器	42.5	42.8	41.8	43.8	53.4
5	鉄鋼製品	40.8	42.3	40.9	40.4	53.3
	その他	398.8	402.5	387.9	394.5	430.3
	合 計	640.3	645.8	633.9	650.6	732.8
	増 減	17.2%	0.9%	-1.8%	2.6%	12.6%

3 オランダ:中国からのコンテナ貨物輸入実績(単位:万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	機械類	40.4	42.6	36.9	35.6	124.4
2	木材製品	11.6	12.1	9.7	8.6	83.7
3	電気機器及びAV機器	56.9	68.8	62.5	44.7	73.6
4	炭酸マグネシウム等	68.0	68.1	46.5	27.0	35.5
5	鉄鋼製品	27.1	23.3	21.2	20.9	30.1
	その他	354.9	328.5	293.6	289.0	339.6
	合 計	558.9	543.5	470.5	425.8	686.8
	増 減	54.9%	-2.8%	-13.4%	-9.5%	61.3%

1 ドイツ:中国へのコンテナ貨物輸出実績(単位:万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	プラスチックくず	110.0	115.6	117.5	107.4	106.2
2	木材製品	55.7	69.0	52.2	66.2	81.7
3	機械類	65.9	78.9	68.6	65.5	67.4
4	自動車部品	33.8	41.0	50.0	50.3	58.8
5	古紙	51.0	73.3	67.6	73.5	49.6
	その他	236.1	265.0	293.4	317.6	300.0
	合 計	552.6	642.7	649.2	680.5	663.7
	増 減	-1.9%	16.3%	1.0%	4.8%	-2.5%

2 英国:中国へのコンテナ貨物輸出実績(単位:万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	古紙	267.4	284.8	313.0	304.8	323.0
2	プラスチックくず	34.3	39.2	40.5	25.9	32.3
3	銅くず	25.0	24.8	21.7	15.6	13.6
4	アルミニウムくず	11.5	11.7	14.7	13.7	12.6
5	原皮及び革	6.4	7.7	7.2	7.5	8.0
	その他	44.7	62.8	50.4	59.3	50.4
	合 計	389.3	430.9	447.5	426.7	439.8
	増 減	-2.0%	10.7%	3.8%	-4.6%	3.1%

3 オランダ:中国へのコンテナ貨物輸出実績(単位:万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	古紙	171.0	204.1	199.8	140.6	116.4
2	プラスチックくず	15.0	17.0	22.3	21.1	27.1
3	木材製品	0.7	1.0	0.7	0.3	17.7
4	銅くず	10.6	11.0	11.1	9.6	9.4
5	魚介類(冷凍)	5.2	3.5	5.2	4.7	8.8
	その他	83.4	77.7	93.1	111.6	88.8
	合 計	285.9	314.5	332.2	287.9	268.2
	増 減	-15.9%	10.0%	5.6%	-13.3%	-6.8%

1. 中国からの輸入

(1) ドイツ: 中国からのリーファー貨物輸入実績(単位: 万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	魚の切り身	12.6	12.6	12.0	11.7	11.9
2	野菜(冷凍)	2.8	3.2	2.0	2.1	2.1
3	ブドウ	0.4	0.6	0.3	0.3	0.2
	その他	3.7	3.8	3.8	4.2	2.2
	合 計	19.5	20.2	18.1	18.2	16.5
	増 減	7.4%	3.3%	-10.3%	0.5%	-9.2%

(2) 英国: 中国からのリーファー貨物輸入実績(単位: 万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	魚の切り身	3.8	4.9	4.2	4.9	5.4
2	野菜(冷凍)	3.2	4.3	2.7	2.6	3.3
3	ブドウ	0.5	0.7	0.6	0.8	0.8
	その他	2.4	2.3	2.5	2.4	2.0
	合 計	9.9	12.2	10.0	10.8	11.5
	増 減	11.6%	22.6%	-18.3%	8.3%	6.8%

(3) オランダ: 中国からのリーファー貨物輸入実績(単位: 万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	オレンジなどの柑橘類	3.2	2.5	4.4	5.1	4.9
2	魚の切り身	1.7	2.0	1.6	1.6	1.7
3	野菜(冷凍)	1.1	1.1	0.4	0.5	0.4
	その他	2.9	2.9	2.0	2.8	1.8
	合 計	8.9	8.5	8.4	10.0	8.9
	増 減	92.6%	-4.8%	-1.9%	19.6%	-11.3%

2. 中国への輸出

(1) ドイツ: 中国へのリーファー貨物輸出実績(単位: 万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	牛肉(ばら肉)	1.0	4.7	9.7	12.2	13.1
2	牛乳	0.5	2.0	5.0	8.1	12.8
3	豚肉	0.7	2.6	7.8	7.6	8.2
	その他	0.6	0.6	0.9	1.0	1.0
	合 計	2.7	9.9	23.4	28.9	35.2
	増 減	77.0%	267.1%	135.7%	23.6%	21.8%

(2) 英国: 中国へのリーファー貨物輸出実績(単位: 万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	豚肉	0.2	0.4	1.1	2.5	2.8
2	牛肉(ばら肉)	0.1	0.4	0.4	0.8	1.4
3	魚介類(冷凍)	1.0	0.4	0.9	0.3	1.2
	その他	0.3	0.3	0.4	0.5	1.0
	合 計	1.6	1.5	2.9	4.1	6.4
	増 減	-17.2%	-1.1%	85.8%	42.4%	56.2%

(3) オランダ: 中国へのリーファー貨物輸出実績(単位: 万トン)

	品 目	2010	2011	2012	2013	2014
1	魚介類(冷凍)	5.2	3.5	5.2	4.7	8.7
2	牛肉(ばら肉)	0.2	0.4	1.6	0.8	4.2
3	球根類	1.4	1.6	2.1	2.3	2.1
	その他	0.3	0.2	0.4	0.6	1.4
	合 計	7.1	5.7	9.3	8.3	16.4
	増 減	1.1%	-18.7%	62.4%	-10.7%	96.9%